

## 何でも読もう会

書物名	『海人舟』 近藤啓太郎	開催 日時	2023.2.6	推薦	
巻・章	全編			出席者	7名
<p>芥川賞受賞作を読み比べている。本作品はS31/上半期の受賞。</p> <p>一緒に読んだ遠藤周作『白い人』が重たい内容だったので、読み合わせが良かったとの声。</p> <p>千葉・外房の、とある岩海岸の、若後家の海女と年下の漁師の物語。広い大洋を背に荒々しい岩礁と風浪の中で潜水漁をする彼ら彼女らが雄渾な筆致で描かれている。混沌たる戦後の雰囲気からやっとなげ出そうとする、ある種の明るさが漂う。「太陽の季節」とは違った意味で、時代の醸す感じが出ていると好評だった。</p> <p>最初は若者が彼女に目をつけチョッカイを出すのが、彼女から村一番の漁師になった暁には結婚してもいいと宿題が出る。それからが面白い。苦心惨憺して宿題をやり遂げた若者と彼女では二人の立ち位置が変わっていた——。あとは読んでのお楽しみ。</p>					